FROG

第193号
編集・発行　ケアハウス清水苑
福井県福井市大森町第7号1番地
TEL　(0776)98-5790
FAX　(0776)98-5780
http://www.shimizu-en.info
E-mail:info@shimizu-en.info

題字は　田中.N　さんです

＜　2月行事・クラブ　＞

日	月	火	水	木	金	土
				1 懇談会 誕生会 節分交流会	2 買い物デー	3
4	5 俳句会	6 焼き芋会	7 血圧体重測定 ぬりえ Lunch	8 なべ会 カラオケ	9 うるおいショップ	10
11 建国記念の日	12 振替休日	13 将棋 オセロ	14 喫茶	15 トランプゲーム	16 買い物デー	17
18	19 俳句会 ペン字	20 防災訓練	21 カラオケ	22 うるおいショップ	23 天皇誕生日	24
25	26 将棋・オセロ	27 ちぎり絵	28 書道	29 小物作り		

清水苑新俳句クラブ

1月　9日　季題　新年

・笑顔してあいさつ交わす初明り　三喜男
・初空やゆっくり清水の町歩く　正
・災害に気を引き締めて三が日　悟
・手洗ひもささっと済ませ雑煮椀　董
・おもひふけ苑にそいたし松飾　照代
・元日の朝も変わらずリズムよく　恵子
・初買も食べ物ばかり目をやりて　純子
・喰積は特に好物後まわし　都子
・孫の声テンションあがる初電話　正子
・新しい年の訪れに喜びを　キヨコ
・海風のうねりのはらいぬ寒椿　加壽子

1月　22日　季題　晩冬

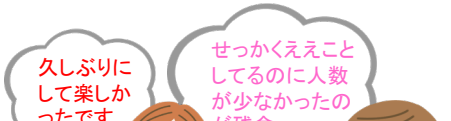
・懇談会質問噛んで風呂ゆる　三喜男
・目線下げ歩幅狭めて冬の道　正
・駅伝をテレビで応援冬日中　悟
・カーテンを開け陽ざし良き春隣　照代
・日常のリズム崩さず春を待つ　恵子
・玄関を開けて風花しきり舞ふ　弥生
・気分良く買ひもの行事日脚伸ぶ　純子
・感晴れや苑で楽しくかるた取り　都子
・雪どけや屋根からつたう音となり　正子
・越前の岬水仙満つかほり　キヨコ
・雪のの下盆栽展の陽で咲く　加壽子

初釜

R6.1.12

今年も皆さんと初釜を楽しみました。今回はお点前をやってみますか？とお声をかけてみたところ「ほんなら～やってみる！」と何十年ぶりのお点前を楽しんでいただけた様です。「また来年ね～」と和やかな雰囲気のひと時になりました。
来年は反省も踏まえつつ楽しみたいと思います。

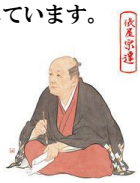
※ほんなら（福井の方言）
↓
それなら



初釜の由来

そもそも初釜とは何でしょうか？
初釜とは、新年最初のお茶会のことです。茶道では、お釜にくんだお水を火にかけ、お茶を入れるお湯を沸かします。新しい年をむかえて、最初にお釜を火にかけるため、初釜と言います。
このとき、元旦に最初にくんだ水を若水（わかみず）といい初釜に使うこともあります。若水で入れたお茶を飲むと、体によく万病を防ぐ、これから1年間の邪気を払うことができる、などと言われます。
初釜は新年を表す季語でもあります。ほかには「若水」「書初め」「七草」なども新年の季語として知られています。
流派によって差はありますが、1月10日前後に初釜を開催することが多いようです。

初釜が最初に行われたのは、永禄8年だと言われています。
その歴史は千利休と並んで称される、偉大な茶人である津田宗達が永禄8年（1565）4日に「初風呂」と称してお客を招いて開催した茶会から由来するそうです。
その後、江戸時代には「茶湯始」や「初茶湯」と称され、盛んに行われ現代にいたるそうです。



当時はまだ初釜という言葉がなく、初茶湯や茶湯始などと呼ばれていました。呼び方は違いますが、客人を招き茶を振舞うという内容は同じです。
初釜という言い方が定着したのは、明治30年頃だと言われています。

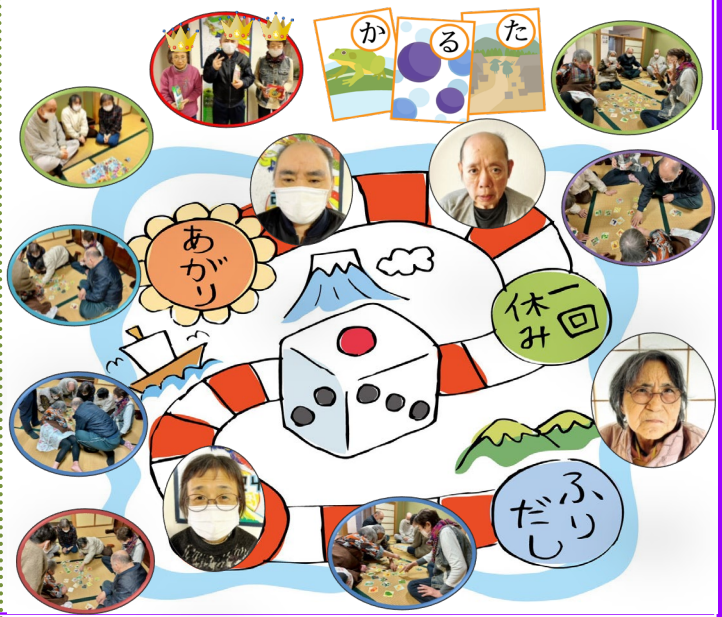
初詣

R6.1.12

神明神社参拝

先日、入居者5名の方と神明神社にお参りに行ってきました。天気はあいにくの雨で少し寒かったですが出店も出ていて良かったです。お参りした後に、おみくじを引いた方や、焼きたてのベビーカステラを買って帰られる方もおられました。とても美味しそうでした。
来年は、天気の良い日に行きましょう。

かるた＆すごろく大会

R6. 1. 18

新春初ゲーム！かるた＆すごろく大会をしました。皆さん真剣な表情でかるたに集中。読んだかるたはすぐ‘パン’と取れていました。トーナメント式で行い、優勝されたのはKさん、Uさん、0さんでした。
おめでとうございます。久しぶりのかるたに‘楽しかったわ～’という声を頂き良かったです。もっと沢山の方に参加して頂くともっと楽しくなるだろうな…と思いました。